

セブン&アイ・ホールディングス 名誉顧問
鈴木敏文を偲ぶ

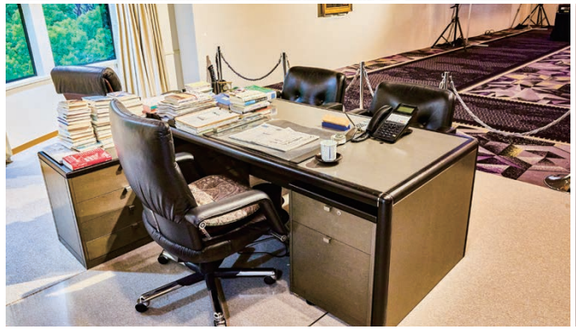
2026年9月18日（金）、
日本にコンビニエンスストア「セブン-イレブン」を導入し、
人々の暮らしを支える社会基盤へと進化させた
当社名誉顧問 鈴木敏文のお別れの会を執り行いました。

当日は、3,300名を超える皆様にご参列を賜りました。また、株式会社ファーストリテイリング 代表取締役会長兼社長 柳井正様、ソフトバンクグループ株式会社 代表取締役会長兼社長 孫正義様、元 凸版印刷株式会社 代表取締役会長 足立直樹様より、弔辞を頂戴いたしました。

故人が生前に賜りましたひとかたならぬご厚情に、改めて深く感謝いたします。今後とも、当社グループに変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。









お別れの会の会場では、鈴木の生涯を写真とともに紹介した特別展示や、鈴木が生前最後にホテルニューオータニ内に構えていた執務室を、実際に使用していた机などを配置して再現。多くの参列者の方が、故人の足跡や功績を偲ばれていました。

常に変化をとらえ、その変化に挑戦する。
それを心がけてください。挑戦、挑戦あるのみです。

鈴木敏文が2023年12月1日「セブン-イレブン・ジャパン50周年記念社員懇親会」の際、社員に向けて発信したメッセージです。鈴木は「変化への対応」と「お客様視点」という揺るぎない信念のもと、挑戦を続けてきました。我々は、この思いを今後もしっかりと受け継ぐことを改めて決意し、さらなる成長を目指してまい進してまいります。

当社ホームページにて、鈴木名誉顧問のあくなき挑戦や従業員に向けたラストメッセージをまとめた動画を掲載しております。

